

## 新年会を行いました。



1月27日(土)に新年会を  
ヴィラルーチェで行いました。  
新年のあいさつをはじめ、マジックショーや  
抽選会などの催し物を行いました。  
ヴィラルーチェの方々、ご協力ありがとう  
ございました！！



### 1月7日は七草がゆを食べましょう！ 世界のユニークな新年の祝い方

#### 七草がゆとは？

せり：せり科の多年草

なずな：アブラナ科の越年草

ごぎょう：キク科の越年草

はこべら：ナデシコ科の越年草

ほとけのざ：キク科の越年草

すずな：「鈴菜」と書く、カブの古い呼び名

すずしろ：「清白」と書く、大根の古い呼び名

七草には縁起の良い意味があり、例えばせりは「競り勝つ」、  
なずなは「なでて汚れをはらう」などといわれています。

#### 作り方

1. ご飯はザルに入れ、流水でさっと洗い、粘りをとる。
2. 1と水を鍋に入れ、好みの柔らかさのおかゆを炊く。
3. 炊いている間に別の鍋に塩を入れた湯を沸かし、七草を入れてさっと茹で、茹で上がった後刻んでおく。
4. 2が炊き上がった後塩で味をととのえ、3を加えて混ぜて完成！！

※子ども用には、苦味のあるせり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざの分量を少なめにすると食べやすくなります。

スペイン：12粒のブドウを食べる

スペインの年明けは幸福のブドウ (uvasdela suerte) 12粒のブドウを用意して年明けを待ち、新年を告げる12回の時計の音とともにブドウを1つずつ食べて行き、時間内に食べ終えることができれば、良い年を迎えられるとされています。

※12個のブドウは新年の12か月を表しています。

エクアドル：等身大の人形を燃やす

人形は「行く年」を象徴しており、来る年を迎えるにあたって燃やし去ってしまおうというもの。最後は、燃え盛る炎の上をジャンプし、お清めとします。

イタリア：赤い下着を身につけ、レンズ豆を食べる

女性も男性も、赤い下着を身につけて新年を迎えるのがイタリア流。赤は反映や豊穡を意味します。

デンマーク：食器を投げつけて割る

年明けの瞬間、椅子やソファから飛び降りるというのがデンマーク。

「新しい年に向かって飛び込んでいく」ジェスチャーです。